

柴田町第五区地域計画

(令和5年度から令和9年度まで)

五区自治会（行政区）

～ 目 次 ～

はじめに

I. 地域の概要

- ・ 地域の特性
- ・ 地域の動態
- ・ 地域活動の概要

II. 地域の現状と課題

- ・ 地域の誇り（特色）
- ・ 地域の課題

III. 地域の将来像と基本方針

IV. 地域計画推進体制

V. 地域活動計画

VI. 活動計画事業費内訳

はじめに

柴田町は、住民が主体となった（参加と協働のまちづくり）の実現を目指し、平成 22 年 4 月 1 日に「柴田町住民自治によるまちづくり基本条例」を施行しました。

まちづくり基本条例の基本理念のもとに、第五区が目指す将来像とそれを実現するための取り組みを住民自らの判断と責任において地域運営を進めていくことで、個性豊かで安心して生活できる第五区を作り上げることが出来ると思います。

「地域計画の」策定作業には、自治会、子供会、商店会、老人会、消防団、婦人防火クラブ、スポーツ愛好会など地域の諸団体の皆が顔を合わせ地域の将来について熱心に議論してきました。

そこで、生活の基盤となる地域は「自分たちの地域は自分たちでつくる」という考えのもと、持続可能な第五区を創造していくことが必要になってきているということを実感しました。地域住民の創意と工夫による地域住民主導のまちづくりを目指します。

I. 地域の概要

本地域は、小規模店舗が集中している商店街、銀座通りの南部に位置し、小売業、病院などを有する古くからの住宅密集地である。公共交通機関である船岡駅や役場などへは、徒歩で移動できるという生活圏にあり、通勤通学の利便性は高く、日常生活は至極便利な地域である。

地域内の家族構成は、二世帯などの複数世代を中心に、大学生などの単身世帯や商店街特有の日中だけの地区民となる生活者など、当地域ならではの住民構成となっている。しかし、近年は高齢化が進み高齢者の一人暮らし世代も増えてきている。

○地域特性

古くからの住宅街であり、「この地区が好き、これからも住みたい」という世代を受け継いだ住民が多く、自治会を核として地域活動に積極的に参加する住民が多く結束が高い。また、開かれた地区で、新しい地区民の方や若者への対応は、中・高齢者が寛大な心で指導していただいている。

とても素晴らしい「小さな地区の大きなコミュニティ」を形成している。

○地域の動態

令和4年3月現在

男性	女性	計	世帯数
183名	182名	365名	159世帯

令和4年3月31日

0歳～14歳	15歳～64歳	65歳以上
39名	201名	125名
10.7%	55.1%	34.2%

○地域内活動団体の概要

地域内には、老人会、スポーツ愛好会、子供会、婦人防火クラブ、五区防犯隊などの団体があり、活発な活動を展開している。

- ・五幸会 (ダンベル体操・園芸・カラオケ・民謡・将棋)
- ・五区リサイクル (毎月の第3日曜日)
- ・五区スポーツ愛好会 (ソフトボール・バレーボール・ゴルフ)
- ・中央みどり子供会 (みこし祭りパレード・球技大会・フリーマーケット)
- ・五区婦人防火クラブ (炊き出し訓練・火の用心夜回り他)
- ・五区防犯隊 (区内の防犯パトロール)
- ・五区防災員 (災害の時、各家庭見回り)

Ⅱ. 地域の現状と課題

○地域の誇り (特色)

地域住民は「みんな仲良く、明るく、たのしく生活していこう」という思いが受け継がれており、高齢者層を中心に寛大な心を持ち合わせており、相手を受け入れようという素地が出来ている地域である。そのため若者層や障がい者への思いやりや気遣いがあり、居心地の良いコミュニティを形成している。一例をあげれば、自治会活動に積極的で、リーダーを尊重し支え合う環境が醸成されており、地区の行事や懇談会などにおいても参加者が際立って多い。

○地域の課題

- ・生活マナーについて

区民の中には、ゴミの出す日を間違えて集積日以外に集積所に置く人がいるが、最近は少なくなっている。ペット散歩をしている姿が見受けられるが、フンの始末をしない人がいるが、最近は、少なくなっている。

- ・安心安全について

この地域は、戸建住宅が多く商店街にも隣接していることから車の通行も多く、自転車も日常生活の移動手段としての利用頻度が高い。しかし、歩道設置のされていない狭い道路が多く、歩行者の安全確保が難しい。また、夜間の防犯灯につきましては、5ヶ年計画に於いて、防犯灯の新設、LED機種変更で明るくなっている。

Ⅲ. 地域の将来像と基本方針

○安全で安心して暮らせる地域

- ・地域活動は活発ですが、より一層積極的に地域活動へ参加するよう住民の意識向上と参加しやすい体制づくりに努めます。
- ・みんなで役割分担し、特定の人の負担が大きくなるよう各自が地区の必要な一人となるよう目指します。
- ・いざという時には、共助の精神が重要な鍵となることから、若年世代が地域活動に参加しやすい環境と組織づくりを図ってまいります。
- ・地域コミュニティを活性化し持続的に発展させていくためには、隣近所との挨拶や声かけに始まり、情報交換と共有などコミュニケーションを深めていきます。また、振り込み詐欺や個人情報などに対する自己防衛の意識を高めていきます。
- ・3年前から新型コロナ感染が拡大しています。区民が感染しないように会合や広報などで呼び掛け対策に力を入れています。

○災害時に住民が協力できる地域

- ・自主防衛組織は、災害時の具体的な活動等を住民に周知するよう努めます。
- ・災害リスクは同じ区内でも被害の実態が異なり、対応も違ってきます。災害時に戸惑うことなく、自分の身は自分で守ることの徹底を図ります。
- ・災害時には、地域住民の自助、共助が必要です。自宅や家族の安全が認識された場合は、地域の防災活動に主体的に参加する精神を醸成していきます。
- ・災害時に対し。地域力を発揮できるよう各種訓練等は、地域の実態に即した形で実施していきます。
- ・災害の時は、防災委員が各家庭を回り「みどりの旗」を確認し安否を確認します。

○住民が安心して住み、高齢者や障がい者にやさしい地域

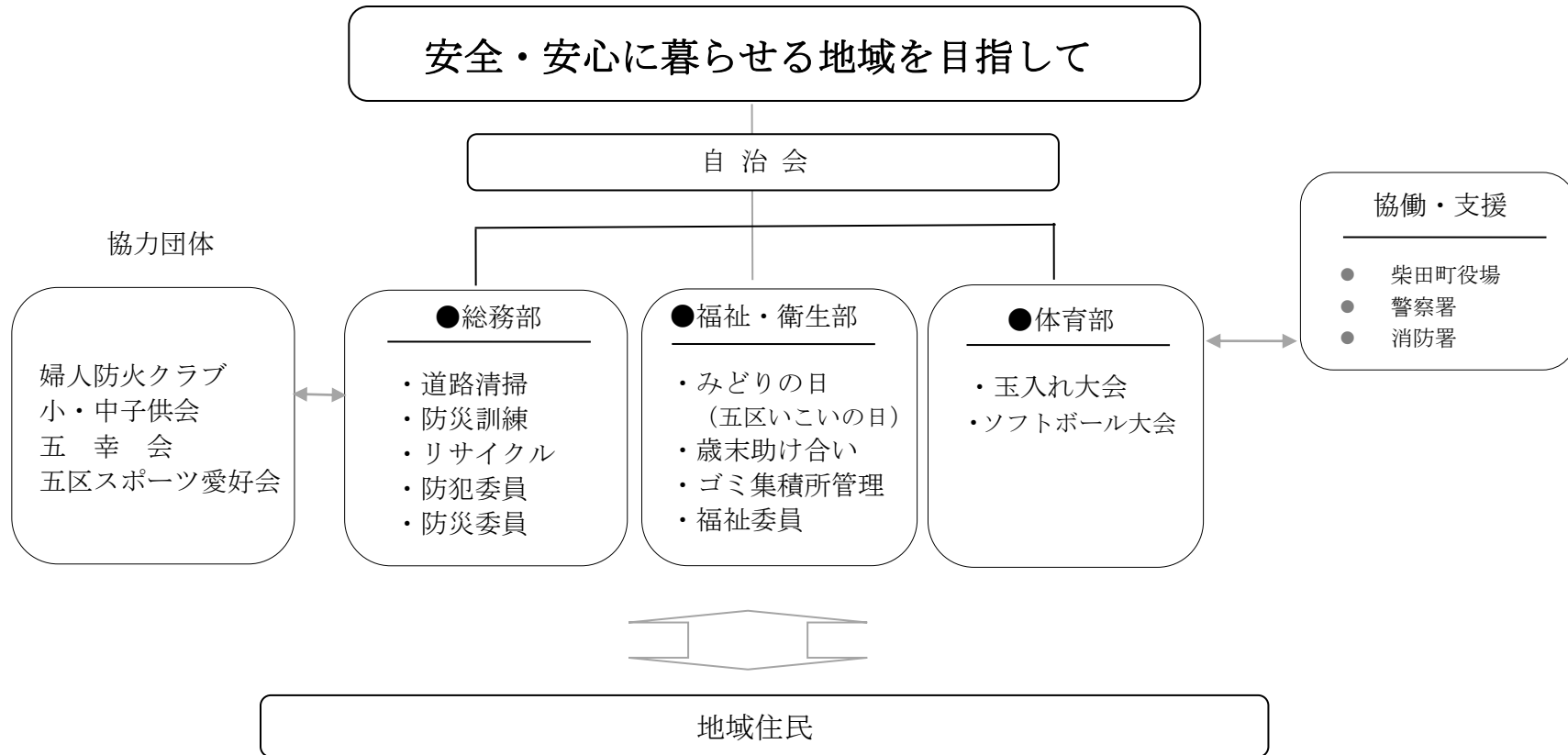
- ・高齢者世帯の見守りや子供たちへの声かけを行います。
- ・見守りや声かけには、プライバシーや個々の事情等を勘案し、民生委員、ボランティア会や自治体等が協力し、対策を検討し実践していきます。
- ・地域を活性化させるためには、世代間交流や情報の交換ができる憩いの場や集いの場が必要です。当地区では、集会所が地域交流の重要な施設となることから施設の維持管理に努めてまいります。

○生活マナーが向上し、暮らしやすさを感じられる地域

- ・道路へのポイ捨てやペットやゴミなどの生活マナーを守ることによって相互に尊重しあう地域を目指し、マナー向上を呼び掛けます。
- ・各種団体と協力し、清掃活動や廃品回収活動など地域環境の美化やゴミの減量化に向けた取り組みを実践します。

V. 地域計画推進体制

安全・安心に暮らせる地域を目指して



・・・将来像／基本方針の実現のための行動組織を表します。

活動計画事業費内訳

項番	分野	事業名	計	事業費(千円)				費用負担			主な費用／備考
				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	町・社協	地域	
1—1	環境	道路清掃事業									
1—2	環境	集積所管理事業	1000	200	200	200	200	200	○	○	修理・修繕費他
1—3	環境	リサイクル促進事業	100	20	20	20	20	20	○	○	
2—1	健康	スポーツ大会参加促進事業	250	50	50	50	50	50		○	
2—2	健康	町民玉入れ大会参加事業	100	20	20	20	20	20		○	
2—3	健康	みどりの日参加促進事業	600	120	120	120	120	120	○	○	年4回
2—4	健康	高齢者健康増進事業	250	50	50	50	50	50	○	○	
2—5	健康	衛生費(コロナ対策費等)	250	50	50	50	50	50		○	アルコール消毒
3—1	総務	スタンプ制度	350	70	70	70	70	70	○	○	

3—2	コミュニティ	新年交流事業	250	50	50	50	50	50		○	
3—3	コミュニティ	敬老会事業	1200	220	230	240	250	260	○	○	
4—1	コミュニティ	防災対策事業	500	100	100	100	100	100		○	商品、食品他
4—2	安心・安全	防犯対策推進事業	150	30	30	30	30	30		○	町負担他

(場合により変更もあります)

計

5000

980

990

1000

1010

1020

地域計画

項番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施スケジュール(年度)					協働団体	備考
					5	6	7	8	9		
1—1	環境	道路清掃事業	総務部	年数回、区内の町道を中心に区民全員参加で、清掃活動を行い、「ゴミゼロ」を目指す。	○	○	○	○	○		
1—2	環境	集積所管理事業	総務部	地域の良子奈生活環境の向上を図るため、ゴミ集積所の維持管理及び美化清掃等に努める。	○	○	○	○	○		
1—3	環境	リサイクル促進事業	総務部	家庭から排出される、ゴミの減量やリサイクルを促進するため、月1回(第三日曜)紙資源リサイクル活動を実施する。	○	○	○	○	○		
2—1	健康	スポーツ大会参加促進事業	体育部	町内で実施される各種スポーツ大会に参加する。また、区民の健康づくりと区におけるスポーツの振興に結局的に取り組む。	○	○	○	○	○		
2—2	健康	町民玉入れ大会参加事業	体育部								
2—3	健康	みどりの日参加促進事業	福祉・衛生部	区民の健康増進のため、年数回開催し、住民相互の交流が行われている地域を目指す。	○	○	○	○	○		
2—4	健康	高齢者健康増進事業	福祉・五幸会	高齢者の健康づくりの一つとして、住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らせるように、皆さん集まってレク、調理。季節の行事、作品づくり、体操などを中心に楽しい時間を過ごしていただき、心と体がいきいきとするような活動を目指す。	○	○	○	○	○		
2—5	健康	衛生費	衛生	コロナ対策費等	○	○	○	○	○		
3—1	コミュニティ	スタンプ制度	総務部	全区民が区の事業、行事に積極的に参加をし、区民同士のコミュニティを広げて親睦・融和を深めて仲良くなり、いざと言う時(災害他)助け合う。	○	○	○	○	○		
3—2	コミュニティ	区民レクリエーション大会事業	体育部	区民レクリエーション大会を開催し、子供からお年寄りまでスポーツやレクを気軽に楽しめる催しを実施し親睦と融和を図る。	○	○	○	○	○		

3—3	コミュニティ	新年交流事業	総務部	区民の親睦と融和を促進することを目的とし、新年会を開催する。	○	○	○	○	○		
3—4	コミュニティ	敬老会事業	総務部	長年の社会貢献に敬意を表し、地域の高齢者を招待し敬老会を開催する。	○	○	○	○	○		
4—1	安心・安全	防災対策事業	総務部	日頃から地域住民による防災訓練を実施することにより、災害発生時には被害拡大防止や被害の軽減を図るため、関係機関との連携しつつ防災訓練を実施する。(防災商品・防災職員)	○	○	○	○	○		
4—2	安心・安全	防犯対策推進事業	総務部	高齢者に対し、振り込め詐欺や個人情報などに対する自己防衛の意識を高めていきます。一戸(一門)一灯を目指して、各家庭に「センサーライト」の設置に向けた周知活動を推進いたします。	○	○	○	○	○		